

**新年度スタート**

まだまだ感染症対策は必要ですが、例年に近い形で新学期が始まりました。生活リズムを確立して学業に打ち込むために、3点固定を心がけましょう。

就寝時刻と起床時刻を固定すると、

- 睡眠時間が確保できる。すると
- 集中力維持, 体調管理に繋がる。

学習開始時刻を固定すると、

- 宅習時間が確保できる。すると、
- 予習・授業・復習サイクルが生きる。

起床時刻は固定されている人も多いので、まずは学習開始時刻と就寝時刻を固定できるように計画を立ててみましょう。C-pass を上手に使うことがポイントです。

特に3年生は、まずは大学入学共通テストに備えなければなりません。「思考力」と「判断力」、そして「表現力」を鍛えるためにも生活スタイルを工夫し、自分の力を発揮できる状態を維持できるようになりましょう。

進路指導室へ行こう！

今年度の進路指導室のメンバーは以下の7人です。

進路主任	山下 豊作：数学
進路副主任	森田 亮三：国語
進路事務	西 洋子
2学年	林 裕史：数学
2学年	大浦 竜二：理科
3学年	生駒 真也：英語
3学年	仮屋まどか：英語

進路指導室には、各大学からの案内や赤本など、進路に関する情報があふれています。進路や学習に関する相談にも可能な限り対応します。分からないことがあったら遠慮せずに進路指導室を訪ねてみましょう。

56期生 国公立大に多数合格！難関大も！

今春卒業した56期生も、日々努力を重ね、各自の進路を切り拓きました。地元の鹿児島大に108名が合格したほか、九州大・広島大・熊本大などの大学にも合格者が多数出ました。国公立大合格者総数は174名でした。私立大学も、早稲田大学や慶応大学、青山学院大学や立命館大学などの難関大学への合格を果たしました。

新学期です。皆さんが高校時代を本校で過ごす意義である「希望大学合格」を再確認しましょう。在校生が56期生以上に躍進することを期待します。

<国公立4年制大学> (既卒含む)

大 学 名	56期	55期	54期
東 京 外 大	1	1	
信 州 大	2	1	
大 阪 大	1		1
岡 山 大		1	1
広 島 大	2	7	1
高 知 大	1		1
九 州 大	3	5	4
福 岡 教 育 大	4	4	4
長 崎 大	6	5	5
熊 本 大	19	11	15
宮 崎 大	7	9	5
鹿 児 島 大	114	84	126
合 計	166	148	176
北 九 州 市 立 大	11	5	9
福 岡 県 立 大	3	1	
長 崎 県 立 大	2	2	2
熊 本 県 立 大	3	3	4
合 計	28	29	28

※詳しい内訳は、『進路の手引き』で確認してください。

『好学通信』活用のすすめ

進路指導部から配付される『好学通信』は、一般に「シラバス(Syllabus)」と呼ばれます。シラバスを

見れば、「今何を学ぶ時期で、いつまでにどのような学習内容を、どのように学習するのか」が分かります。つまり、自分が「今どこにいて、どこへどのように向かうのか」が示された「**学習の地図**」を手に入れているのです。

受験勉強は3年次からスタートするものではありません。1年次からの学習の積み重ねが非常に重要です。高い志を持つ本校の生徒が、積極的かつ自発的に学習に取り組むことが進路志望実現のための第1歩です。日頃から「**自分が向かう先**」を見据え、「**自ら考える学習**」を心掛けましょう。1・2年生は今から自覚を持って取り組み、3年生はさらに質を高めましょう。最高のスタートを切り、最高のゴールを目指しましょう。

シラバスの3要素

- ① 学習目標
- ② 評価方法・評価のポイント
- ③ 指導計画

大学入学共通テストまであと260日。頑張れ3年生！

好奇心を持ちチャレンジしてみよう

1年1組副担任 仮屋広美

1年生の皆さん、入学して3週間が過ぎましたが、中央高校の生活に慣れてきたでしょうか。私自身も新入生として本年度からこの学校に勤務することになりましたが、いまだに戸惑っています。やっと迷路のような校舎の配置が分かるようになってきたところです。

さて、皆さんは希望に満ち溢れ、輝かしい未来を今描いていることでしょうか。朝補習5分前の着席、授業中の真剣な態度を見るたびにその気持ちが伝わってきます。この気持ちを忘れずに3年間を過ごしてほしいと願っています。

ところで、ここ1年以上も続くコロナ禍では、様々な面で制限があり、思い通りの活動ができない状況にあります。収束の兆しの見えないこの状況の中で皆さんは自分の未来を切り拓いていくこととなります。もちろん本校が県内有数の進学校であることは周知のことであり、勉学に励むのは当然であると自覚しているはずです。しかし、それだけで普通の人間がイキイキと生きていけるのでしょうか。生きがいとなるものがどうしても必要になってきます。そういうものをこれから見つけていくべきでしょうか。私は幸いなことに「野菜作り」という生きがいを50歳過ぎてから見つけることができました。畑に入れば、鳥のさえずりを聞き、土をいじれば、その匂いを感じ、野菜の花が咲けば、その色に感動し、収穫すれば、その味を舌鼓する。本当に生きているという実感を持ちます。この生きがいにより、教師という仕事に対して今までとは違った感覚を持つようになり、私自身でも生徒を見る視線、接する態度も変わってきた気がします。もう少し若い時期に好奇心を持ち、様々なことにチャレンジしていればもっと豊かな人生になったのかなと後悔しています。現実的には、皆さんはとりあえず文武両道を目指して生活することになりますが、とらわれ過ぎる必要はないと思います。「部活動を楽しみながら勉強する」とか「勉強を楽しみながら部活動をする」から始めれば良いのです。そうして3年間をここで過ごせば、自分らしい生き方とか生きがいらしきものが見えてくると思います。本校はそれができる学校だと思います。

最後になりますが、一緒に入学した者同士、一緒に四苦八苦しなながら、一緒に卒業しましょう。これからの皆さんの成長を楽しみに期待しています。

高麗橋から思ったこと

2 学年 高山 正教

もうすぐ1ヶ月です！

58期の第2学年が始まり、もうすぐ一ヶ月が過ぎようとしています。皆さんいかがお過ごしでしょうか。2年生特有の中だるみになっていませんか？入学した時は緊張感があったのになあ…なんてC-Passに書いていませんか？思い返すと一年生のはじめの一ヶ月は、とても新鮮な気持ちで過ごしていたのではないかと思います。入学式の日のことを覚えていますか？その時は、どんな高校生になることを想像していましたか？

さて自分はどういうと、一年前のことを思い出したときに、すごく心に残ることがありました。それはちょうど入学式の日、自転車で学校から自宅に帰るときに通った高麗橋でのことです。

高麗橋とは

鹿児島市街地を流れ下る甲突川は、加治屋町・高麗町付近で蛇行（曲がりくねって進む）して錦江湾へと向かって流れていきます。人の生涯や歴史を時代の流れでとらえ、「大河」と表現したりしますが、鹿児島の人物が活躍した明治維新の時期は、日本の歴史という「大河」の方向を大きく変えた時期になります。そして、加治屋町付近は、その明治維新に貢献した人物を多数輩出した場所でもあり、日本史の「大河」を大きく左右した重要な場所になります。そんな場所にかかっている橋が高麗橋です。高麗橋は五石橋の一つに数えられ、江戸時代末期に架設されました。鹿児島の偉人達も高麗橋を行ったり来たりしたかもしれない…と、そんなことを思いながら日々、橋を通っていました。



桜島と観覧車



入学式の日帰り、高麗橋の上から甲突川下流の方向をみると、川は右に曲がり、その一番背景に月明かりの桜島が見えました。この地で育ってきた鹿児島の偉人達も同じように、高麗橋から同じような桜島を見ていたのかなあ…と感慨にふけていました。ふと反対側を振り返ると、建設中のタワービルやマンションなどが立ち並び、そして観覧車が明るく回っていました。西郷さんや大久保さんも、よもや観覧車や鉄筋の建物が鹿児島に建ち並ぶ

日が来るとは思わなかっただろうなあ…。そうか！この高麗橋は過去と現在が楽しめるじゃないか！と気づいたのがその時でした。

学ぶのは未来のためです！

3月に卒業した先輩方の多くは、みごと鹿児島大学に合格し、入学していきました。いずれは鹿児島や日本の将来を担っていくのかな、と期待しています。さて、高麗橋から見た古くからたたずむ桜島と、対照的な観覧車に代表されるような市街地の景色が、今後どのような発展を遂げるのでしょうか。

およそ150年前の欧米列強の脅威を感じていた時代には、将来の日本のために奮闘した偉人達が加治屋町に確かにいました。

現在、加治屋町で日々勉強や部活動などに励んでいるのは紛れもなく鹿児島中央高校生です。10年後、20年後は皆さんが鹿児島を、日本を、引っ張る人材になっていると思っています。高麗橋から見える景色がより美しい景色になっていることを楽しみにしています。そのためにも、是非いま勉強して下さい！学んでください！



2022年度入試のおもな流れと内容をつかもう！

進路指導主任 山下豊作

以下の表は、2022年度入試の日程になります。今回は、この中から本校生の希望の多い国公立大学の「出願から受験、合格発表、入学手続きまでの流れの概要」を見ていきたいと思ひます。また、表の下には各選抜方式の概略がありますので今後の進路研究の参考にしてください。

2022年度入試 スケジュール

		国公立大学		推薦・総合型選抜 私立・短期大学	
前期	7月	～31日	入試概要（日程・定員・出題科目・時間・配点、等）発表		
	8月			A	
	9月	1日～ 上旬～10月中旬	大学入学共通テスト 受験案内配布 大学入学共通テスト 受験料納付	総合型選抜	
後期	10月	上旬～中旬	大学入学共通テスト 出願		
	11月			B 学校推薦	
	12月	～15日	個別の大学の募集要項発表	型選抜	
	2022年 1月	15・16日	C 大学入学共通テスト（本試験）		私立大学・短期大学出願
			学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない場合）結果発表		
		22・23日	大学入学共通テスト（追試験・再試験）		
		24日～2日	個別学力試験出願	D	
	2月	～10日	学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合）・総合型選抜合格発表	共通課し 学校推薦型 総合型選抜	私立大学・短期大学合格発表
		～17日	学校推薦型選抜・総合型選抜合格者の入学手続き		
		25日～	E 国公立大学前期日程試験		
3月	1～10日 (国立6日～)	前期日程合格発表		私立大学・短期大学入試	
		不合格	合格		
			前期日程入学手続き締切		～15日
	8日～	F 公立大学中期日程試験			
	12日～	国立大学後期日程試験			
	20～23日	中・後期日程合格発表			
	～27日	中・後期日程入学手続き締切			
	28日～	追加合格発表/欠員補充第2次募集出願・試験			
～31日	入学手続き（第2次締切）				

上記表の中のA,B,C,D,E,Fの説明(国公立大学)

A 総合型選抜 総合型選抜は学力試験だけでなく、面接・小論文や書類審査、自己PRなどで受験生の個性や適正、意欲などを総合的な人物評価を行う選抜方法	B 学校推薦型選抜 高校の成績や活動ぶり、面接や小論文などを総合して合否を判定。大学が提示した出願条件を満たす人について学校長が推薦する。	C 大学入試共通テスト 高校での基礎的な学習の到達度を測る学力試験のことでありこれを合否判定に利用する大学が、大学入試センターと協力して行われる。
D 学校推薦型・総合型選抜 大学入学共通テストを課す選抜になる。上記のA総合型とB学校推薦型の選抜内容に加えて大学入学共通テストの成績も入れて総合的に合否を判定。	E 前期日程試験 各大学が個別に行う試験(2次試験) 大学入学共通テストとこの個別試験の総合成績で合否が決まる。論述・証明など記述力が問われる。	F 後期日程試験 3月12日以降に実施され小論文や総合問題、実技、面接などを判定に利用するケースが多い。前期を不合格になった人が受けるため倍率は初期より下がる

※ 上記の上段のA総合型選抜とB学校推薦型選抜には大学入学共通テストは課されないが、下段のD学校推薦型・総合型選抜、E前期日程試験、F後期日程試験には大学入学共通テストが課されて合否判定がなされます。

以上が、2022年度大学入試のおもな流れと内容になります。直前になり慌てることがないように、進路研究を積極的に行い計画を立てていきましょう。